

2018年2月13日

TYOGA-2-FEB/18

ガルダ・インドネシア航空 英国スカイトラックス社 世界最高評価「5スター」を更新



・中央左:インドネシア運輸省航空局総長 アグス サントソ氏
・中央 :ガルダ・インドネシア航空会社 社長兼最高経営責任者 パハラ・ヌグラハ・マンズリ
・中央右:スカイトラックス社 CEO エドワード・プレイステッド氏

ガルダ・インドネシア航空会社(本社:ジャカルタ、インドネシア 社長兼最高経営責任者:パハラ・ヌグラハ・マンズリ)は、2018年2月8日(木)に行われた「シンガポール・エアショー2018」にて、英国スカイトラックス社のエアライン・スター・ランキング(<http://www.airlinequality.com/>)において、世界最高評価となる「5スター」を2015年から4年連続で獲得しました。

今回の5スター認定更新式典に際し、ガルダ・インドネシア航空の社長兼最高経営責任者、パハラ・ヌグラハ・マンズリは、「今回の5スター認定更新は、2016年から2017年にかけて行われた、スカイトラックス社の更新監査プログラムを経て認定されたもので、これは単にガルダ・インドネシア航空が世界的な航空会社として認定を受けたというだけでなく、インドネシアのおもてなしが世界にも認められた事を意味します。インドネシアのおもてなしを体現する、ガルダ・インドネシア航空のサービスをさらに沢山の方に知っていただき、ご体験いただきたいと思えます。

また、今回の認定更新にあたっては、お客様に最高水準のサービスをお届けすることを最優先に取り組んできた全グループ従業員の努力の賜物であり、長年に渡り私どもに信頼とサポートを寄せくださった全てのお客様にも厚く御礼申し上げます。弊社にとって2018年初頭の重要な出来事であり、また、社員一人ひとりにとって、全てのお客様へさらに質の高いサービスをご提供していくための大きな励みとなるでしょう。」と述べました。

スカイトラックス社 CEO のエドワード・プレイステッド氏は、「今回もガルダ・インドネシア航空が5スターの認定を獲得したことは、航空業界の激しい国際競争において最高の価値とサービス基準を維持してきたことの証しでもあります。ガルダ・インドネシア航空が提供する機材および様々なサービスは、5スターエアラインとしての条件を十分に満たしています。」とコメントしました。

現在「5スター」認定を受けているのは200を超える航空会社の中で、弊社を含め世界で10社のみとなっています。

PRESS RELEASE

ガルダ・インドネシア航空 プレスリリース

ガルダ・インドネシア航空はスカイトラックス社より2013年に“ワールド・ベスト・エコノミークラス賞”を、2014年から2017年まで“ワールド・ベスト・キャビンクルー賞”を4年連続で受賞しています。また、乗客の体験向上を目指して航空会社や旅行関連企業などで編成する非営利団体「APEX(Airline Passenger Experience Association)」の2018年度の航空会社ランキングでも5スターエアラインに認定されています。

さらに、今回、ガルダ・インドネシア航空会社傘下のLCC航空会社、シティリンク・インドネシアもスカイトラックス社より4スターの認定を受けました。これはセキュリティスタンダードやサービスが評価されたものであり、シティリンク・インドネシアはアジア地域内ではじめて4スターの認定を受けたLCCとなります。シティリンク・インドネシアが4スターの認定を受けた事は、シティリンク・インドネシアのみならず、ガルダ・インドネシア航空グループとしても画期的な出来事です。

ガルダ・インドネシア航空は、2020年までに3.5億USドルの売上を目標とした成長戦略プログラム「スカイビヨンド 3.5」に基づき、今後も更なるグループシナジーの追求とサービス向上を目指し、5スターエアラインとしてお客様に快適な空の旅をご提供できるよう努めてまいります。

▼ガルダ・インドネシア航空 スカイトラックス社受賞歴

- ・2013年 「The World's Best Economy Class」, 「Best Economy Class Airline Seat」
- ・2014年 - 2017年 「The World's Best Airline Cabin Crew」
- ・2017年 「Airline of the Year 2017」 8位

▼スカイトラックス社について

イギリス・ロンドンに拠点を置く航空産業コンサルティング・格付け会社。毎年選出している「エアライン・スター・ランキング」では、「1スター」から「5スター」の星の数で格付けし、「5スター」認定は最高品質のパフォーマンスを達成した航空会社のみ与えられる。評価に当たっては、航空会社のサービスレベルを機内と空港環境の双方を加味し、800を超える項目を基準としている。今回のアワードでは、およそ1,800万人にのぼる世界中のエアラインユーザーによる顧客満足度調査結果に基づき選出。評価対象の航空会社は、245社以上にのぼり、41項目の主要業績評価指標(KPI)で評価された。

▼APEX(Airline Passenger Experience Association)について

アメリカ・ニューヨークに拠点を置く乗客の体験向上を目指して航空会社や旅行関連企業などで編成する非営利団体。2018年度のランキングは航空会社470社を対象として、2016年10月から2017年7月まで、座席の快適さ、客室サービス、飲食、エンターテインメント、Wi-Fiの5つのカテゴリーで、搭乗者の評価を集めた選出。2018年にグローバルエアラインのカテゴリーで5スターに選定された航空会社は22社。

■ガルダ・インドネシア航空会社について

インドネシア共和国を代表する航空会社。会社設立1949年。日本への運航開始は1962年3月。2017年12月時点での保有機体数は143機(シティリンク含まず)、平均機体年齢は5.3年。インドネシアの文化や伝統をベースとした、五感で感じるインドネシア「ガルダ・インドネシア・エクスペリエンス」がサービスコンセプト。日本発着便には日本人客室乗務員が乗務し、快適な空の旅の提供に努めている。2014年、スカイチームに加盟。

<本リリースに関する問い合わせ>

ガルダ・インドネシア航空 篠・南部
【E-Mail】 tyock@garuda-indonesia.co.jp

<報道関係者からのお問い合わせ先>

ガルダ・インドネシア航空 PR事務局 木村・齋藤(株式会社サステナブル内)
【E-Mail】 garuda.PR@sustainable.co.jp 【電話】 03-3376-6660